

岡山県立津山商業高校

「津商モール」の学びは 社会に通じる

取組等の概要



戦略会議



お客様に対して丁寧な案内



おすすめ商品を英語で紹介

○取組の目標

津山商業高校におけるすべての学習の成果を実践する場である「津商モール」を中心市街地で実施し、地域の現状を肌に触れることにより、地域社会に貢献する生徒を育成する。

○取組の特徴

- 1 中心市街の関係者、地元産業界との連携
- 2 小学生・中学生との販売体験活動での地域貢献
- 3 社会との学びの繋がりを実感できる教育活動

○取組の概要

- ・ 3年生課題研究『津商モール』講座を選択する生徒が中心になり、全体の企画・運営・調整を行う。その中で、中心市街地商店街（ソシオ一番街）や拠点商業施設（アルネ津山）などを有効に用いた販売計画を立案する。
- ・ 「津商モール」を授業における一教材に位置づけ、実社会・実生活との関わりを踏まえ、発揮できる力を養成する。
- ・ 事前に通行量調査を行うなど実地調査とともに、統計資料を用いて津山の商業の現状や中心市街地の問題点などを考察する。
- ・ 中心市街地の空店舗や商業施設を利用することで、地域の課題を自らの問題としてとらえ、高校生らしいアイデアを立案・実行する。